

雲の上のまち



た報

# ゆすばら



梶原高校生と梶原こども園ぞう組との茶摘み風景

平成29年度 高知県消防大会 <P2>

長谷部悟氏 瑞宝双光章の荣誉に輝く <P3>

高知県立林業大学校 初代校長に隈研吾氏 <P3>

チーム「梶原」第64回よさこい祭り参加 <P5>

梶原高校野球部 町並み周辺の草引き作業 <P9>

etc...

**6** 月号  
2017  
〈平成29年〉  
No.708

●世帯数/1,824 (4月末)  
1,827 (5月末)  
●人口/3,640 (4月末)  
3,636 (5月末)  
○出生… 2 ○死亡… 4  
○転入… 4 ○転出等… 6

# 平成29年度 高知県消防大会

4月26日(水) 高知県民体育館  
で、平成29年度高知県消防大会が  
開催され、森田団長ほか幹部7名  
と受賞者が出席しました。

尾崎正直県知事を迎え、県下各  
消防本部及び各消防団幹部に対し  
知事観閲が行われました。

知事観閲後、国内で活動中に犠  
牲となった消防団員及び職員の方  
々に対し黙祷を捧げ、その後、  
知事の挨拶、各消防団体や個人へ  
の表彰が行われました。梶原町関  
係では高知県知事表彰をはじめ消  
防協会長表彰及び伝達が行われま  
した。

高知県知事消防団員配偶者功勞  
感謝状では、県下の各消防団員で  
長年勤続の消防団員の配偶者の方  
々へ知事が感謝状を直接手渡し  
しました。梶原消防団から2名の  
方々が受賞されました。

梶原消防団関係の表彰及び感謝  
状は次のとおりです。伝達披露に  
つきましては、7月開催の梶原消  
防団・女性消防隊連合演習で行い  
ます。

### ○消防庁長官表彰

永年勤続功勞章  
副団長 川上 博史

### ○日本消防協会長表彰

精績章  
第4分団 団員 松山 榮喜

勤続章  
第4分団 団員 吉村 勝  
第5分団 団員 隅田 継人

### ○高知県知事表彰

永年勤続功勞章  
第3分団 部長 森山 久蔵  
第1分団 団員 中平 孝一  
第5分団 団員 坂本 光章

### ○高知県知事感謝状

消防団員配偶者功勞感謝状  
山本 尚子 様  
(本 部 山本憲男 夫人)

久保八栄美 様  
(第5分団 久保栄八 夫人)

### ○高知県消防協会長表彰

勤続章  
第3分団 部長 中越 靖  
第2分団 団員 大川真一郎  
第3分団 団員 松山 修  
第3分団 団員 西村 直人  
第5分団 団員 沖田 純輔

功績章  
第4分団 部長 川田 篤史  
第1分団 団員 武正 洋介  
第1分団 団員 西川 修  
第2分団 団員 藤井 順  
第3分団 団員 藤原 靖  
第4分団 団員 松本 陽平



配偶者功勞感謝状贈呈



消防大会出席者

# 長谷部悟氏 瑞宝双光章の栄誉に輝く

平成29年春の叙勲において、梶原消防団前団長の長谷部悟氏が瑞宝双光章（消防功労）を受章されました。

長谷部氏は昭和36年1月に梶原消防団団員を拝命以来、平成28年3月末に退団するまでの55年余の長きにわたり、消防使命の重要性を深く認識し、災害発生にあつては率先して防火防災の任に当たり、被害軽減に力を発揮されました。

その間、梶原消防団伝統の「消すよりも火事を出すな」を受け継ぎ、団幹部として団員に防火防災の重要性を認識させ、春秋の火災予防運動の啓発広報活動、水利及び機械器具点検を行う等、一般住民への防災意識の普及に努めた成果が実り、年間3〜4件であった町内の平均火災件数は、氏が副団長を務めた平成9年からは平均1件の発生と激減し、平成10年には梶原消防団では初めての火災0件となるなど、防火意識の啓発に努めました。

また有事に備えて団員の教育訓練の重要性を認識し、機械器具点検整備はもとより、機械器具操作の習熟、防火意識の高揚・団員の資質強化を図るため、常日頃から

訓練を率先するなど、梶原消防団の発展に寄与された功績は多大であり他の模範となりました。

今回の受章は、こうした長年の梶原消防団幹部として豊富な経験と卓越した職見、指導力、行動力をもつて町民の方々の生命財産を守る消防精神の向上に貢献された功績が評価されたものです。

## 長谷部悟氏の略歴

昭和36年	梶原村消防団	団員
昭和41年	梶原町消防団	団員
昭和46年	高幡消防組合	班長
昭和60年	梶原消防団	部長
昭和62年	同	分団長
平成2年	同	副団長
平成11年〜平成28年	同	団長



# 高知県立林業大学校

## 初代校長に隈研吾氏

平成30年度に開校予定の高知県立林業大学校の初代校長に、梶原町とゆかりの深い、建築家の隈研吾氏が就任することがきまり、5月16日（火）東京都内で会見が行われました。

隈研吾氏の校長就任については、隈氏が「雲の上のホテル・レストラン」「総合庁舎」など、木材を使った建物を町内で数多く手掛けたことが縁となり、矢野町長が隈氏と尾崎高知県知事の橋渡しをし、今回の校長就任につながったものです。

校長就任会見には、主催者である尾崎知事、初代校長に就任される隈研吾氏、そして矢野町長も同席しました。

会見の中では、矢野町長より、梶原町のFSC材で製作された校名入りの木製看板が尾崎知事、隈氏に贈呈され、林業大学校の開校と隈氏の初代校長就任の記念として手渡されました。

林業大学校は、現在の県立林業学校を改称し、新たに「専攻課程」を開講するなど内容を拡充、平成

30年度に本格開校されます。今後は、未来の林業の担い手として、活躍できる人材を養成する場としてはもとより、林業・木材産業の振興に寄与するものであります。さらに、隈研吾氏の設計された施設が六つもある町は世界的にもなく、本町にとりましても、交流人口の拡大に大きくつながるものと期待しております。



矢野町長寄贈の木製看板を囲んで  
左から尾崎正直高知県知事、隈研吾氏、矢野富夫町長

# ゆすはら未来大使に

## 俳優・独演劇「土佐源氏」坂本長利氏 イベントプロデューサー 仲村映美氏

5月16日(火)、独演劇「土佐源氏」の坂本長利氏と、イベントプロデューサーの仲村映美氏に、ゆすはら未来大使を委嘱させていただきました。

坂本長利氏と仲村映美氏は、今年3月に町制施行50周年記念事業の一環として、ゆすはら座で行われた「土佐源氏」公演がご縁で、ゆすはら未来大使にご就任いただくこととなりました。

もともと「土佐源氏」は、民俗学者 宮本常一氏が梶原町内で聞き取りして書かれた著書を、坂本氏が独演劇化したもので、本町ともゆかりがあります。

坂本長利氏は、昭和28年に初舞台を踏んで以来、現在に至るまで、舞台を中心として活躍されており、映画やテレビ、ラジオドラマなどにも数多く出演、その演技力と存在感で多くの人々を魅了してきました。

その坂本氏の代表作である独演劇「土佐源氏」は、昭和42年

の初演以来、1180回を超える上演回数を誇り、現在もその回数を伸ばし続けています。本年で50周年を迎えた「土佐源氏」は、国内のみならず、海外でも高い評価を受けており、米寿を迎える今もお、精力的に舞台に立ち続ける姿は、人々の心をとらえて離しません。

また、イベントプロデューサーの仲村映美氏は、経営コンサルタント会社勤務、多角経営の企業の勤務を経て、平成20年にイベントプロデューサーを行う現在の会社を設立されました。様々な企業・団体のイベントを企画制作運営し、特に音楽コンサートの著名人の講演会などを全国各地で展開、海外公演も手掛けられています。平成22年から、坂本長利氏のマネージメントをスタートし、「土佐源氏」公演をはじめ、テレビ・映画出演のサポートをされています。

坂本氏、仲村氏ともに、国内



坂本長利氏 矢野富夫町長 仲村映美氏

外問わず広く活躍されており、これまで培われてきた豊富な知識や経験を生かし、ご指導、ご支援をいただくとともに、今後、様々な場面で本町のPRや情報発信をお願いするものです。

# 海上自衛隊機事故

## 殉難者慰霊祭

5月16日(火)海上自衛隊岩国航空基地第31航空群二川群司令以下18名、ご遺族、松山松原区長、吉田副町長、土釜議長が参加し、このような悲惨な事故を二度と繰り返してはならないという誓いを込め慰霊祭が行われました。

二川群司令からは、「対潜哨戒機PS-1が、久保谷山に墜落し事故直後の献身的な救出活動や事故発生以来、慰霊祭に地元松原区を中心とした町民の皆様が温かいご支援に隊員一同感謝します。」と話されています。



海上自衛隊機事故殉難慰霊祭の様子



「お陰様で15周年」

チーム「梶原」 第64回よさこい祭り参加

わたしたちチーム「梶原」は、皆様の温かいご支援をいただき、お陰様で、今年、記念すべき15年の節目の年を迎えることができました。

これまで、さまざまな場面でご支援、ご指導をいただきましたことに、改めてお礼を申し上げます。

今年も、梶原の名のもとに集い、町内外の皆様との出会いに学び、ふるさとを慈しむことの大切さを伝えるべく取り組んでいきたいと思えます。そして、この梶原にある美しい宝を、絶やすことなく受け継いでいける人づくりに繋げていきたいと考えております。

また、町内のさまざまなイベントを始め、県内外で演舞をさせていただく機会がございましたら、ぜひ、お気軽にお声かけください。今年も、どうかよろしくお願いたします。

「今年のテーマ」

「大国主の国譲り」

「行く末も千代萬代に栄ゆるらん 今ぞここにて福寿射留むる」

古事に描かれている「大国主の国譲り」。津野山神楽では、「鬼神退治」として舞継がれています。

この「大国主の国譲り」には、日本人の精神性について、「しらす」「うしはく」という言葉で表現がなされています。

梶原における「しらす」とは、津野山神楽に代表される歴史と文化が存在することによって、自然と思いを共有する人々が出会い、思いを一つにし、この地を守ってきました。その土地で暮らす一人ひとりが、こうした精神をもち、それぞれの地域を守り、その集合体が日本という国をつくってきた。

先人は、そうした崇高な精神を神楽という形で、未来に託しているのではないかと感じています。

開拓から現代まで、1100年の長きにわたり梶原が守られてきているのは、この日本古来の生き方が根底にしっかりと根付き、今に受け継がれているからではないかと感じています。

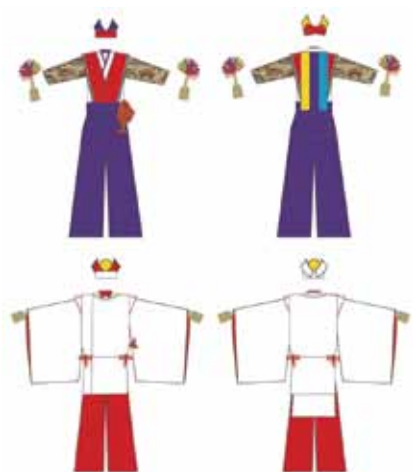
15周年という節目の年を迎え、よさこいチーム「梶原」も、その精神を守り受け継いでいけるよう改めて確認する年とするともに、未来にその思いを託せるよう「大国主の国譲り」を体現したいと思えます。

【練習について】

6月11日(日)から梶原町と、高知市の2会場で練習を開始しています。梶原の元気を町内外の皆様にお伝えするべく、チーム一丸となり、練習に取り組んでまいります。

また、練習会場の近隣にお住まいの皆様には、練習期間中は、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いたします。

よさこい祭り実行委員会



# 森林ボランティア協働の森づくり

今年も4月29日（昭和の日）に森林ボランティア協働の森づくり事業が行われました。当日は、曇っていたものの徐々に青空が見られ、予定通り、十九曲峠において、「協働の森づくりパートナーズ協定」を締結している矢崎総業（株）、（一社）四国クリエイティブ協会、（株）建設マネジメント四国様などから約190名と多くの皆様にご参加いただき、除伐作業を無事終えることができました。

参加者の皆様からは「良いお天気の中、作業ができて最高だった」や「森林の役にたつ事ができてうれしく思います。」などのご感想をいただきました。梶原町では今後も、各団体様のご支援をいただきながら森林づくりを行ってまいります。引き続き、町民の皆様のご理解ご協力をよろしく願います。森林づくり会議



林内での作業中



参加者皆さんで記念撮影



## 第19回 雲の上杯争奪 ゲートボール大会

5月17日（水）大越グラウンドで、町内外6町から10チーム（うち町内3チーム）が参加し、梶原町第19回雲の上杯争奪ゲートボール大会が行われました。

大会は好天に恵まれ、参加者53名は町内外の交流を深めながら、ゲートボールを楽しんでいました。各チーム熱戦の末、「親和会」が優勝を収めました。大会の結果と参加チームは次の通りです。

【優勝】 親和会（梶原町）

【準優勝】 中央衛星会（梶原町）

【第三位】 富岡クラブ（松野町）

その他の参加チーム

みどりヶ丘（松野町）

長生会（松野町）

愛 治（鬼北町）

川 口（中土佐町）

ウエル花夢（四万十町）

姫野々（津野町）

長寿会（梶原町）



優勝された親和会の皆さん

# ご存じですか？平成29年度間伐事業等の支援制度

## 施業を集約化し、間伐等を行う場合の補助事業

■造林事業(国庫事業) 下表以外の作業種…再造林、鳥獣害防止施設、下刈、森林作業道等

区分	作業種	対象林齢	事業内容	事業規模	間伐率	補助率	
森林環境保全直接支援事業	除伐	～25年生 (除伐)	不用木の除去、不良木の淘汰	0.1ha以上／施行地	規定無	68%	
	保育間伐	A:～35年生 (保育間伐A) B:林齢制限なし (保育間伐B)	A:不用木の除去、不良木の淘汰 B:伐採木の平均胸高直径が18cm未満の不用木の除去、不良木の淘汰	0.1ha以上／施行地			
	搬出間伐	～60年生 ※森林経営計画に基づく場合は標準伐期齢の2倍以下の林齢	不用木の除去、不良木の淘汰、搬出集積	0.1ha以上／施行地 ①森林経営計画に基づく場合 森林経営計画ごとに間伐・更新伐の施行地面積の合計が5ha以上で平均搬出材積が10m3以上 ②森林施業計画又は特定間伐等促進計画に基づく場合 集約化実施計画ごとに間伐・更新伐のそれぞれにおいて施行地面積の合計が5ha以上で平均搬出材積が10m3/ha以上			30%
	更新伐	～90年生	不用木の除去、不良木の淘汰、支障木やあばれ木等の伐倒、搬出集積	0.1ha以上／施行地			
環境林整備事業	間伐	C:～60年生 (保育間伐C)	不用木の除去、不良木の淘汰	0.1ha以上／施行地		保安林又は市町村森林整備計画に規定する公益的機能が高い森林(72%) その他(36%)	

■木材安定供給推進事業支援事業(国庫事業) 下表以外の作業種…路網整備

作業種	対象林齢	事業内容	事業規模	間伐率	補助率
間伐材生産	～60年生	不良木の除去、不良木の淘汰、支障木やあばれ木等、の伐倒造材、集材、搬出集積、積込	0.1ha以上／施行地	30%	定額 350千円/ha間接費以内

■みどりの環境整備支援交付金(県事業)…造林事業への嵩上げ(造林事業と合計で概ね90%相当)

作業種	対象林齢	事業内容	補助率
除伐	11～25年生	除伐:不用木の除去(森林環境保全直接支援事業)	定額 35,000円/ha
保育間伐	11～35年生	保育間伐A:不用木の除去、不良木の淘汰(森林環境保全直接支援事業)	定額 35,000円/ha
	11～45年生	保育間伐B:伐採木の平均胸高直径が18cm未満の不用木の除去、不良木の淘汰(森林環境保全直接支援事業)	定額 30,000円/ha
	11～45年生	保育間伐C:不用木の除去、不良木の淘汰(環境林整備事業)	定額 23,000円/ha

## 自分で自分の山を手入れをする場合の補助事業(自伐林家等を含む)

■緊急間伐総合支援事業(県事業) 下表以外に…路網整備(500～1,500円/m)など

作業種	対象林齢	事業名	事業規模	間伐率	補助率
間伐	11～60年生	公益林保全整備事業(保育間伐)	0.1ha以上／施行地	30%	定額 80,000円/ha
				30%	定額 183,000円/ha
	31～60年生	森林整備支援事業(搬出間伐)	0.1ha以上／施行地	20%	定額 122,000円/ha

※20%の間伐は、高知県小規模林業推進協議会の会員に限りです。

## 再造林及び被害防護施設等に対する支援制度

■森林資源再生支援事業(県事業)…造林事業への嵩上げ(造林事業と合計で概ね90%相当)

作業種	補助要件等	補助率
再造林	造林補助事業で採択された人工造林及び附帯施設等整備(鳥獣害防止施設等整備)、下刈り(隔年)とする。ただし、シカ被害防護施設については、再造林と一体的に実施するものとする。	22%以内(造林補助率68%の場合は、合わせて90%となる。)
シカ被害防護施設		
下刈り(隔年)		

〈注意〉上記の事業を実施した場合には転用制限期間(5年又は10年)がありますので、山林を開発、転売、皆伐などを計画する場合は、必ず下記の問い合わせ先へ連絡してください。上記補助事業の補助要件等につきましては下記のお問い合わせ先で確認してください。

【問い合わせ】○高知県林業振興・環境部木材増産推進課(間伐担当) ☎088-821-4602  
○須崎林業事務所 ☎0889-42-2371 ○梶原町森林組合 ☎65-0121  
○梶原町役場産業振興課 ☎65-1250

# 高齢者の尊厳と安心を みんなで守りましょう

## 高齢者虐待って？

最近、ニュースなどで高齢者の虐待について見聞きしたことはありませんか？

高齢社会がすすむにつれ、全国的に高齢者の虐待数も増えてきています。平成18年には「高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律（高齢者虐待防止法）」が施行され、継続的に全国調査が行われています。施設従事者による虐待・世話をしている家族等による虐待があります。全国調査の数では施設において虐待と確認された割合のほう、家庭での割合より増えています。

「虐待」というと何か事件というイメージがあるかもしれませんが、非常にインパクトが強い言葉ですが、改めて考えてみたいと思います。

## どんなことが

### 虐待にあたるのでしょうか？

#### 身体的虐待

暴力行為などで、身体にあざ・痛みを与える行為など。

(例) つねる・殴る・無理やり食事をお口にのこされる・安易にベッドに縛り付ける

#### 介護・世話の放棄・放任

生活の世話を行っていない家族が、その提供を放棄または放任し、生活環境や身体・精神状態を悪化させていること

(例) 入浴しておらず悪臭がする。空腹な状態が長時間続いている。脱水症状や栄養失調の状態にある。必要な介護・医療サービスを制限したり、使わせない。

#### 心理的虐待

脅しや侮辱などの言語や威圧的な態度、無視によって精神的な苦痛を与えること

(例) 悪口をいう。失敗を嘲笑したりして恥をかかせる。

#### 性的虐待

合意のないあらゆる形態の性的な行為

(例) 排泄の失敗に対し懲罰的に下半身を裸にして放置する

#### 経済的虐待

合意なしに財産や金銭を使用し、希望する金銭の使用を理由なく制限すること

(例) 日常生活に必要な金銭を渡さない。年金や預貯金を本人の意思に反して使用する。

## 誰でも虐待をしてしまう可能性ががあります

高齢者虐待の要因は、「認知症による言動の混乱」「高齢者と虐待をする側の人間関係の悪さや依存の関係」「社会からの孤立」「周りの人からの無関心」「老々介護の増加」など多岐にわたります。

また、虐待している側が意図的ではなく、転ばないように縛るなどよかれと思っただけのこともあります。このように、虐待は悪意がなくても起こります。

## 介護疲れは大きな要因です

在宅での介護は長期に渡ることも多く、介護している方の介護疲れは原因のひとつです。また、経

済的な負担の大きさが原因になることもあります。虐待防止法の法律の名前にも、「高齢者の擁護者に対する支援」とあるように、ともすると孤独になりやすい介護者への支援は重要となります。一生懸命にお世話する方ほど、言えないストレスを抱えているものです。

## 一息入れられる場所ありますよ

### (家族会の紹介)

介護の大変さを分かち合える人がいたり、話し相手があれば一息いれてまた介護に向き合えることもあると思います。

町内には、げらげら家族会という集まりがあります。自宅で介護を行った経験のある方、今まさに介護を行っている方、季節の行事には介護されている方も一緒に、なつて月に一度集まり、お互いの思いを分かち合ったりしています。今年「認知症カフェ」として町内の各地区を回る出張活動もされています。

## 介護保険サービスを使ってみませんか？

また、適切なサービスを利用するなど公的な制度を利用することも考えられます。様々な事情や要



因にひとつひとつ対応することが虐待の解決の糸口になります。

**気になる事は  
地域包括支援センターへご連絡を**

地域包括支援センターでは、高齢者の虐待に対し、複数の専門職で支援の方法について検討を行います。それぞれの状況に合わせて行うため、支援の内容は異なりますが、必要な場合は支援を実施した後も再検討を行いながら支援を続けていきます。

「しんどくてこのままでは虐待につながりそう」「最近あの人の様子が少し気になる」など、身近に気になることがありますしたら、ご連絡をお願いします。ご連絡くださった方の個人情報には十分配慮を行い、秘密厳守でお聞きします。介護する側、される側がお互いしんどい状況になる前に、何かできることはないかを一緒に考えていきたいと思っています。

**【連絡先】**

梶原町地域包括支援センター  
(保健福祉支援センター内)  
☎0889-165-1170

**梶原高校野球部  
町並み周辺の草引き作業**

5月2日(火)に梶原高校野球部員が、国道40号沿いの町並み周辺を草引きしました。連休中に町内にお越しいただく方々が少しでも気持ちよく過ごしていただけるように、また日ごろから野球部を応援していただく住民の皆さんへの感謝の気持ちを込めて行ったものです。今後の益々の活躍を応援したいですね。



梶原高校野球部員は、厳しい練習の合間に町民の皆さんへの感謝を込めて作業しました

**7月の保健福祉支援センター行事予定**

- |                         |                           |
|-------------------------|---------------------------|
| 3日(月) げらげら家族会(支援センター4階) | 13日(木) 越知面デイ友の会・四万川宅老所    |
| 5日(水) 松原サテライト           | 19日(水) あゆみの会・行政相談(梶原病院3階) |
| 7日(金) 初瀬いきいき            | 20日(木) 献血                 |
| 11日(火) 小児健診             | 21日(金) 東区いきいき(川井合同)       |
| 12日(水) 西区いきいき(上松)       | 27日(木) 四万川いきいき            |

○毎週水曜日…予防接種(四種混合、麻疹・風疹、BCG、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌ワクチン、水ぼうそう、B型肝炎)

○毎週水曜日…育児サークル(支援センター4F講義室)  
26日(水) エプロン会の方との料理教室  
※子育て中に限らず、どなたでも参加できます。お母さんだけでもOK。是非参加してください。お待ちしております。

○月曜日～金曜日…子育て世代包括支援センター(支援センター1階)  
※育児や子育てなど、相談がありましたら気軽においでください。  
(TELでも構いません。☎65-1170までお願いします)

○川畑 真理子 心理カウンセラー相談日…25日(火)、26日(水) ※月2回になりました。  
※相談希望の方は、健康増進係または子育て世代包括支援センター(☎65-1170)までお願いします。

○ゆすっ子相談センター相談日…4日(火)午後、11日(火)午後、18日(火)午後、25日(火)終日

# 梶原学園 だより VOL.60

## 修学旅行(9年生)

5月10日(水)～13日(土)の4日間、関西(神戸・京都・大阪)方面に行ってきました。

1日目の午後は「人と防災未来センター」で学習を行いました。館内の展示物を見たり、話を聞いたりして、22年前に起きた阪神淡路大震災について深く学ぶことができました。その後、オオサカイイングリッシュビレッジに移動し、英語学習を行いました。ここでは、外国人講師を相手に英語で会話をしながらそれぞれのブースで活動



神戸中華街にて

を行いました。

2日目は、京都市内での班別研修。各班で、学習・体験場所を決め、事前に調べたことを確かめながらタクシーを利用し歴史学習をしました。京都と言えば、やはり清水寺。国宝の清水寺の舞台に上がり、子どもたちは大変感激していました。それぞれの場所で歴史学習を深めることができました。

3日目は、USJ(ユニバーサルスタジオジャパン)。昼から晩まで思いっきりUSJの雰囲気や乗り物を堪能することができました。友達を思いやりながら過ごすことが目的で、仲間に心配りをしながらみんな楽しむことができました。USJが出る頃には、みんな土産で両手がいっぱいになっていました。

4日目は、なんばグランド花月。普段TVで見慣れた芸能人が目の前に現れ、ボルテージは、最高潮。お笑い芸人の絶妙な話術や芸に笑っぱなしの楽しい時間を過ごしました。

親元を離れ、学校では、決して学ぶことができない貴重な経験や

見聞を広めることができました。9年生にとって生涯忘れることのできない修学旅行になりました。

## 修学旅行(6年生)

5月14日(日)～16日(火)の3日間、6年生は広島・神戸方面へ修学旅行に行きました。

1日目は、平和学習を行いました。バスから平和公園に降り立つと真っ先に原爆ドームが目に見え、込んで来て、子どもたちの視線が一斉にそちらに注がれました。間近で見える原爆ドームは、原爆の威力を我々に語りかけるには十分な存在感がありました。「原爆の子の像」の前で平和集会をし、全校で「平和の願い」を込めて折った「折鶴」を捧げました。平和記念資料館では、悲惨な写真を見たり、資料を熱心にメモを取ったりして「戦争の恐ろしさや平和」について真剣に考えることができました。

2日目は、姫路セントラルパークに行きました。サファリパークでは、自然に近い状態で過ごす肉食動物や草食動物を、バスの車窓から間近に見ることができました。迫力ある猛獣(トラ・ライオン等)の姿と、すぐそこに現れる草食動物たちに大興奮の様子でした。サファリパーク見学後は、遊園地で

友達と一緒にたくさんのアトラクションに乗りました。勇気を出して初めてジェットコースターに乗った児童もいて、友達と楽しいひとときを満喫しました。

3日目は、キッズニア甲子園で職業体験をしました。たくさん種類の職業体験が用意されており、TVのニュースキャスターやラジオのDJに挑戦する児童もいました。

この3日間で子どもたちは、集団生活での規律の大切さを学ぶ有意義な修学旅行となりました。そして、一人ひとりの絆を更に深めることができました。今後の学校生活に生かしていきたいと思えます。



姫路セントラルパークにて

## 第42回 梶原文芸・史談原稿募集

「梶原文芸・史談」では今年も皆様からの原稿を募集しています。

## 史談用

梶原町か関係のある市町村の歴史的事実、事業、出来事、町内出身者関係の事業逸話、集落の屋地屋号、写真など

## 文芸用

随筆・短歌・俳句・詩・イラスト・体験記・写真など

## テーマ

自由です

## 原稿枚数

400字詰め原稿用紙10枚以内

## 投稿締切

8月31日(木)

## 【送り先・問合せ】

〒785-10610

梶原町梶原1629番地

梶原町教育委員会内

芸術祭実行委員会事務局

☎0889-165-11350

## 放射線モニタリング調査

高知県が、坪野田旧四万川西小学校跡地に空間放射線量を観測するモニタリングポストを設置しています。万一の事故により、放射

性物質の影響が及び、避難等を実施する際の参考とし、影響を速やかに把握することができます。

## 高知県モニタリングデータ

<http://kochigensiryoku-bousai.jp>

## 6月は児童手当現況届

## の提出月です

児童手当を受給されている方は、毎年6月になると「現況届」を提出しなくてはなりません。

この届は、6月1日における状況を記載し、児童手当を引き続き受給する要件があるかどうかを確認するためのものです。

この届の提出がないと6月以降の児童手当が受給できなくなりますので、ご注意ください。

現在受給されている方には、保健福祉支援センターより通知があります。6月30日までに保健福祉支援センター福祉係まで提出してください。

(公務員の場合は勤務先に提出してください。)

## 【問合せ】

保健福祉支援センター福祉係

☎0889-165-11170

## ひとり親家庭等医療費

## 助成制度について

## 制度の目的

ひとり親家庭等に対して、医療費を助成することにより、その生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図ることを目的としています。

## 対象となる方

ひとり親家庭の父または母と児童。または、両親の死亡などにより、児童を監護し、生計を維持している養育者(父母以外)と児童。

## 要件

- ① 18歳になって最初の3月31日を迎えるまでの児童を扶養または監護していること。
- ② 生活保護を受けていないこと。
- ③ 町内に住所を有すること
- ④ 児童福祉施設等に入所していないこと(一部除外あり)
- ⑤ 同一世帯(※)に所得税の課税対象者がいないこと。

※同一世帯とは、住民基本台帳上は別世帯であっても、同一住宅に住んでいる場合や、住宅が別であっても風呂やトイレなど、生活上必要な部分で共有しているものがあれば、別世帯とは認められません。

## 助成の内容

- ・ 父母又は養育者
- ↓ 保険適用分の医療費
- ・ 児童
- ↓ 保険適用分の医療費

中学校修了前の児童については、入院時の食事療養費

## 更新について

毎年5月に更新の申請書を提出していただきます。新年度の課税状況などを調査の上、再認定します。

## お知らせ

昨年度課税世帯であり、対象外となられた方でも、所得の減少や扶養人数の増加などによって新年度に非課税世帯となった場合、申請の翌月から受給対象となります。心当たりのある方は、申請が必要ですので、保健福祉支援センターまで、ご連絡ください。

※所得税は平成24年7月から当分の間、年少扶養控除等廃止前の規定を適用する経過措置を設けています。所得税の判定は控除廃止前の規定によって再計算されるため、源泉徴収票等で課税状態である方も該当する場合があります。

## 【問合せ】

保健福祉支援センター福祉係

☎0889-165-11170

年金無料相談会の開催

高知西年金事務所による年金無料相談会が左記の日程で行われます。

年金に関する相談ごとがありましたら是非ご相談ください。

相談を受けられる方は、年金手帳や年金証書、ねんきん定期便などの基礎年金番号やお名前、生年月日が分かるものをご持参ください。

また、本人以外の方が来られる場合は、委任状と代理の方の身分証明書が必要です。

当日の待ち時間短縮のために事前予約を受け付けております。

予約をされる方は役場住民係へご連絡ください。

日時

8月2日(水)

午前10時～正午

午後1時～午後3時

場所

梶原町総合庁舎内一階会議室

【予約・問合せ】

総務課住民係

☎0889-65-1111

第67回 社会を明るくする運動

7月は『社会を明るくする運動』強調月間です。

新聞やテレビでは毎日のように事件のニュースが報道されています。安全で安心な暮らしはすべての人の望みです。

犯罪や非行をした人を社会から排除・孤立させるのではなく、立ち直りを支え、再犯を防ぐことが地域の安全を守ることにつながります。実際にたくさんの方が関わり、立ち直ろうとする人を支えています。



罪を犯した人が住んでいた町、その家族、育った環境といった

個々の事情をよく知る地域の人々だからこそできることがあります。

7月3日(月)には、梶原町保護司会による町内パレードを実施いたします。地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

梶原町保護司会

【問合せ】

保健福祉支援センター 福祉係

☎0889-65-11170

四国電力からののお知らせ

(ダムからの放流について)

今年も出水期に入り、集中豪雨や台風が発生するシーズンとなりました。

初瀬ダムでは、これらの出水に備え、ダム管理設備の点検・整備を行い、事故未然防止に万全を期しております。

ダムから放流する場合には、下流の皆様方の安全を守るため、警報車、防災無線放送およびサイレンでお知らせしておりますので、放送などを聞いた時は、

●家族の方(特に子供)で川の方へ行っているものはいないか

●河原に干し物などおいてないか

●舟は安全な場所につないでいるかなど、今一度確認を行って、水

による事故や災害の防止に十分ご留意くださいますようお願いいたします。

また、沈下橋の通行に際しましては、特に安全を確認してから、ご通行ください。

周知および警報は、次のように行っています。

①警報車による周知

ダムからの放流を開始する約30分前にダムを出て、下流に向かって順次お知らせします。

②町の防災無線放送による周知

③の(イ)および(ロ)の時に、町内防災無線放送を通じてダム下流域(一部の地域除く)にお知らせします。

③サイレンによる警報

(イ)ダムからの放流を開始する15分前に、1号サイレンの吹鳴を始め、以下順次吹鳴します。

(ロ)ダムからの放流量が毎秒「110トン」および「1945トン」になった時もサイレンを吹鳴します。

(ハ)ダムからの放流量が著しく増加すると予想された時もサイレンを吹鳴します。

〈サイレンの吹鳴方法〉

1分間吹鳴▶15秒休止▶1分間吹鳴

【問合せ】

四国電力株式会社

初瀬ダム管理事務所

☎0889-66-0301

高知大学医学部附属病院

看護職員募集

採用予定日

平成30年4月1日

職種

助産師、看護師

募集人数

70名程度

資格

免許所有者または

平成30年4月免許所得予定者

交替制勤務のできる者

待遇

本学規制による（詳細は本学HPをご覧ください）

勤務

1週38時間45分勤務（4週8休）

応募方法

履歴書（写真貼付）等を下記へ郵送またはご持参ください

募集期間

第1回 平成29年5月29日（月）～6月12日（月）

第2回 平成29年8月28日（月）

～9月11日（月）

第3回 平成29年10月23日（月）

～11月6日（月）

試験日

第1回 平成29年7月1日（土）

第2回 平成29年10月28日（土）

第3回 平成29年12月2日（土）

看護宿舎

全室ワンルームマンション形式の個室（宿舎費無料、ただし共

益費は別途負担）

【応募・問合せ】

〒783-18505

高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部・病院事務部

総務企画課人事係

（担当：井手）

☎0881-88012224

（直通）

相続登記相談のお知らせ

8月3日は「司法書士の日」です。これを記念し、高知県司法書士会では（県内各地で）相続登記相談会（予約不要）を開催します。遺言、遺産分割、法定相続情報証明制度、名義変更などの相続登記に関する様々な相談に司法書士がお答えします。ぜひご利用ください。

日時

8月3日（木） 10時～15時

会場

▽須崎市役所総合保健

福祉センター 2階会議室1

須崎市山手町1-7

▽ちより街テラス貸会議室2

高知市知寄町二丁目1-37

【問合せ】

高知県司法書士会

総合相談センター

☎0881-82513143

ジョブカフェこうち

40歳未満の若年者を対象に無料で就職活動の支援を行います。

主なサポートメニュー

キャリアアコンサルタント（仕事に関する専門的な相談員）による就職相談、履歴書・職務経歴書の書き方指導、面接指導。

職業適性検査、職業訓練情報の提供、しごと体験講習、就職活動セミナーの実施 など

職業適性検査、職業訓練情報の提供、しごと体験講習、就職活動セミナーの実施 など

運営時間

午前10時～午後7時

（年末年始の休日を除く）

運営者

高知県経営者協会

【問合せ】

高知県就職支援相談センター

ジョブカフェこうち

☎0881-80212025

緊急地震速報訓練について

全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた緊急地震速報の全国的な訓練を7月5日（水）午前10時15分ごろに実施します。

町内防災無線から緊急地震速報が流れます。緊急地震放送が流れてから強い揺れが来るまでの時間はごくわずかです。短い時間にあ

わてず身を守る行動をとることができると考えるきっかけにしてください。



# 寄附金の 使途についてのご報告

平成28年度も多くの皆様からご寄附をいただきましたので、その使途についてご報告するとともに、町勢に深くご理解をいただき、ご寄附いただいた皆様の善意に深く感謝申し上げます。

	目的	寄附金額 (円)	使途内容	充当金額 (円)
香典返し	社会福祉	2,750,000	雲の上のいきいきチケット及び在宅生活おうえん事業	2,750,000
	教育文化	50,000	一貫教育推進事業	50,000
ふるさと納税寄附金	① 梶原町に住みたい、住み続けたいと希望するまちづくりを未来にわたり実現していくための事業	2,160,000	奨学資金貸付事業	1,113,929
	② 青少年の健全育成及び教育環境整備に関する事業	765,000	青少年の育成事業	394,517
	③ 人材育成のための国内外の研修及び交流事業	77,000	西宮梶原児童交流事業	39,710
	④ 文化財の保存及び文化振興のための事業	125,000	文化財審議会事業	64,463
	⑤ 四万十川源流域清流保全事業	1,135,000	河川環境保全事業	585,329
	⑥ 協働の森づくりに資する事業	387,000	協働の森づくり事業	199,579
	⑦ 健康文化意識の醸成と健康づくり、住民の共助・協働組織活動、地域福祉の向上を支える保健福祉施設の整備に関する事業	520,000	健康文化の里づくり推進事業	268,168
	⑧ 町長が認めるふるさとおこし事業	2,067,707	観光開発事業	1,066,333
			ふるさと納税返礼品等経費	3,504,679

種別	金額(円)
香典返し	2,800,000
ふるさと納税寄附金	7,236,707
総額	10,036,707

## 7月の行事予定

- 2日(日) 梶原消防団・女性消防隊連合演習
- 7日(金) 梶原学園5,6年生校内水泳記録会
- 8日(土) 環境整備デー
- 11日(火) 小児健診
- 19日(水) 行政相談(9:00~12:00)  
梶原高校1学期終業式
- 20日(木) 梶原町交通安全の日  
梶原学園1学期終業式
- 22日(土) ゆすっ子、みやっ子(梶原)26日まで  
県中学校総合体育大会(24日まで)
- 23日(日) 河川清掃

### 編集後記

田植えも追い込みを迎え、五月晴れというには強すぎる日差しが照りつけています。すでに植え付けの終わった田んぼでは、水面に張り付いたものや、力強く伸び始めているものの少し頼りなげな苗など様々な表情を見せてくれています。

降り注ぐ陽光と清らかな流れの恵みを受けて、秋には私たちの貴重な糧として実ってくれることを祈ると同時に、年年歳歳変わらぬ営みが続けられていることに心から感謝するばかりです。局地的な豪雨や進路の読めない台風など予想のできない災害が発生している昨今ですが、この稲が健やかに育ち今年も黄金色の実りをもたらしてくれることを願っております。

国際社会では依然として紛争やテロなど悲惨な事件やききな臭い出来事が続いています。祈りに満ちた文化を発信することで、こうした悲しい事態が収束し、世界中の子供に笑顔の戻る日が来ることを祈るばかりです。

私事で恐縮ですが、5月末日をもって副町長を退任させていただきました。平成22年1月に副町長に就任させていただいて以来、7年5か月の間、町民の皆様をはじめ広報ゆすはらの読者の皆様には大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。他の広報委員さんには、ご迷惑をおかけいたしましたことをお詫び申し上げます。委員の皆様のご尽力により広報ゆすはらが今後ますます愛され、町内外の皆様のお心をなご続けてくれることを願っております。まことにありがとうございます。

広報編集委員会

# 文芸



## 杉の子俳句会

若葉風外に飛び出せ握りめし

大崎みなと

大風にゆれる裏山竹の秋

西村 蓉子

風光る父の故郷瀬戸の海

氏原 陽子

田水張る奥へ奥へと風が押す

内野 純子

万緑を揺らして遊ぶ風の波

影浦 鉄心

祝宴や山椒香る初がつお

西村 幸枝

新緑の森音瀬音風の音

下元 廣幸

在所富士小さきながらも衣更え

野中たねお

今朝の風駅舎の隅の夏落葉

久岡 智子

## えびし俳句会

薔薇の香満つデッサンの筆走る

宮崎真由子

菜の花をゆらす園児の靴の音

宇都宮由利子

竿売りの声麦秋の風に乗り

中越 律子

葱坊主昭和のはじめ子だくさん

瀬戸口登貴恵

葉桜の終着駅やチャイム鳴る

西村 智子

ひとしきり青葉木菟鳴く裏の山

温地あゆみ

お尻出し糞をぶにゆんと燕の子

千光寺昭子

アングルにふわりとはいる柳の芽

岩元 芙美

夏菜莢や母の小言を懐かしむ

古野 節子

春寒し一汁一菜一人膳

下村 弘花

兄も弟もくりくり坊主夏は来ぬ

下元 澄子

降り出しぬ鳴く間もあらず雨蛙

ヒネ・バンビ

人影なきベンチに大瑠璃しばし佇つ

岩井 章子

## 柚子の木俳句会

持ち時間あと幾許や沙羅の花

広瀬 みえ

藤香る庭や筵の五、六枚

西村由利子

母の日や白きシートが風に舞う

西森 誠子

転居先目標今は合歡の花

中平 忠雄

葛とる陰しき顔や南風

渡辺 瑞枝

濁りなき牛の目の奥夏の星

中越 郁子

ねぶの葉やこかこか眠れゆすりけり

中越 秋子

ミニ鯉の鍵盤のごとひらめきて

吉田 敬子

充電す電線掴むツバメの子

広瀬 卓雄



## 川柳

人の倫をも教えてくれた盲導犬

救命にも命取りにもなるメール

老犬も未だ嗅覚だけは衰えず

ゆす原人々

## 狂歌

道半ば何故に身を引く

大事業者んで育て、それぞれ花道

六年の闇がきれいに晴れるまで

あえて喪失納税意欲

ゆす原人々

### ●おめでた

住所	氏名	性別	出生年月日	保護者
坪野田	今城 暖人	男	H29.5.7	今城 壮樹
川口	西川 和希	男	H29.5.16	西川 修

### ●おくやみ

住所	氏名	性別	死亡年月日	年齢	世帯主
本も谷	高橋 國	女	H29.5.6	96	本人
竹の藪	桑原 重治	男	H29.5.10	86	本人
北町	秀平 千年	女	H29.5.13	99	本人
東川	佐竹 義宏	男	H29.5.16	83	本人

### ●ご結婚

届出時の住所	夫婦氏名	婚姻日
中平	折本 将人 妻 村田 奈穂	H29.5.12
中平	高野 真則 妻 岡田 真紀	H29.5.12

※出生・死亡・婚姻については個人情報につき掲載の了解をいただいた方を掲載しています。

# 梶原こども園だより

## 花まつり

5月8日(月)に吉祥寺の花まつりがあり、幼児組で行きました。花まつりはお寺のお釈迦様の誕生を祝う行事だそうです。住職さんから「うそをつかないこと」「弱いものいじめをしない、助けてあげましょう」など子どもたちに守ってほしいことをお話していただき、子どもたちもしっかりと話を聞いていました。とても大事なことで、園でも繰り返し伝えていきたいと思えます。帰りにはお菓子や甘茶をいただき、おやつの際にみんなでおいしくいただきました。



真剣に話を聞いています

## お姉ちゃん先生が遊びに来たよ

### 遊びに来たよ

5月9日(火)から12日(金)まで梶原学園8年生4名が、職業体験学習に来てくれました。子どもたちもお姉ちゃんが来てくれたことに喜び、絵本を読んでもらったり、一緒に遊んだりして楽しそうでした。触れ合うだけでなく、子どもたちが過ごしやすいように環境を整えたりと保育の仕事を学んでもらいました。最後の日には、8年生がお楽しみ会をしてくれました。お姉ちゃんたちと手遊びをしたり、踊りを踊ったりして楽しい時間を過ごしました。



読み聞かせの様子



みんな楽しくダンス

## どろんこ遊び

5月10日(水)ぞう組が梶原高校3年生と田んぼでどろんこ遊びをしました。広い田んぼに足を入れ、歩いたり走ったりしながら田んぼの土の感触を全身で味わいました。高校生のお兄ちゃんたちが優しく声をかけてくれたことですぐに打ち解け、おんぶしてもらったり手をつないだりして触れあって遊ぶことができました。イモリやカエルなど小さな生き物にも出会い、触ってみたり観察したりして、園へ連れて帰ったりもしました。他の幼児組も散歩の途中に見に行ってきました。



高校生とどろんこ遊び

## 寄付のお礼

このほど、次の方からご寄付をいただきました。町ではその趣旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。紙面をもってお礼とご報告申し上げます。

### ふるさとづくり寄付金として

- 石田 雄太様 (東京都港区)
- 森山 政男様 (高知市)
- 二村 實建様 (兵庫県明石市)
- 明神 寛幸様 (大阪府堺市)

### 広報へのご寄付

- 二村 實建様 (兵庫県明石市)
- 岡田 満年様 (東京都品川区)
- 立道 昇三様 (栃木県鹿沼市)
- 小川 悦子様 (東京都葛飾区)

### その他のご寄付

- 下井 義文様 (六丁)
- 故・下井清次郎氏逝去に伴う香典返しとして社会福祉へ
- 桑原 保様 (竹の藪)
- 故・桑原重治氏逝去に伴う香典返しとして町勢発展へ

### 川上 光章 様 (田野々)

故・川上照雄氏逝去に伴う香典返しとして社会福祉へ

中岡 安德様 (広島県北広島町) 町勢発展へ